



C：ローマ字で100を表す

◆巻頭言

昨年暮れから1月にかけて忘年会やら新年会と色々な会合に出席する機会がありました。その時メンバーのお年寄りから必ずと言っていいくらいに聞かれるのが「この1年はアツという間に過ぎてしまった」「この前、正月をやったばかりなのに、クリスマスをしたばかりなのにもう1年だ」「1年が早い」と…

歳をとると時間が経つのが早く感じられるというような発言がよく聞かれます。

そういう自分もなぜか？そのように感じる事がよくあります。

それはなぜだろう？1年間の時間は変わらないだろうにと思うのだが…

このように時間の過ぎる速さは年齢に比例して加速する現象を「ジャンネーの法則」といいます。

これは歳を重ねていくと時間の経過を早く感じるのは人間としての心理的な変化で仕方ないことのようにです。

それも誰でも例外なく感じる事のように20歳前後からその傾向が始まるという事です。

また、その「自分の感じる時間」を「実際の時間」に近づけるには日々の生活の中に達成感や充実感、胸のトキメキを感じるような生き方や努力をしなければならないとも言っています。われわれもチコちゃんに「ポーっと生きてんじゃねーよ！」と叱られる前に毎日の生活の中に充実感や胸のトキメキを感じる行動や活動をして行くよう頑張りましょう。まずは樹林地部会の活動からはじめましょうか。

佐谷 光雄

【ジャンネーの法則】

19世紀のフランスの哲学者・ポール・ジャンネが発案した法則

主観的に記憶される年月の長さは年少者にはより長く、年長者にはより短く評価されるという現象を心理学的に説明したもの。簡単に言えば生涯のある時期における時間の心理的長さは年齢の逆数に比例する(年齢に反比例する)。

例えば、50歳の人間にとって1年の長さは人生の50分の1ほどであるが、5歳の人間にとっては5分の1に相当する。よって、50歳の人間にとっての10年間は5歳の人間にとっての1年間に当たり、5歳の人間の1日が50歳の人間の10日に当たるということです。

● 31年3月・4月活動予定

※活動可否の連絡に関して：**原則、小雨決行です。中止の場合は緊急連絡網（am7時頃）で連絡致します。**

1) 3月10日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・作業内容：安全作業講習（交付金対象地道場丸エリア）の開催。
【議題：年間のヒヤリハットの振り返りと改善策】
いっしんどう作業エリアのササ刈り（2月24日継続作業）
- ・作業場所：道場丸エリア・いっしんどう作業エリア
- ・持ち物：常備具（ノ・タ・カ）、**剪定バサミ**、お弁当、飲料水、その他必需品
【持参器具】チェーンソー、刈払機、オオガマ、刈り込みバサミ
救急箱、シート、作業旗、

2) 3月24日(日) 9時～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・作業内容：道場丸エリアにコナラ・クヌギ・カエデの植樹作業
部会総会（本年度活動報告・次年度活動計画等）
- ・作業場所：道場丸エリア（ネザサ皆伐場所）
- ・持ち物：常備具（ノ・タ・カ）、**剪定バサミ**、お弁当、飲料水、その他必需品
【持参器具】スコップ、カケヤ、クワ、植樹木、救急箱、シート、作業旗

3) 4月6日(土) 開催時間等は事務局より連絡があります。

・第6回瀬上さとやまもりの会総会

・会場：港南台せきれい団地自治会館

4) 4月14日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・作業内容：道場丸エリアの林床整理。
B地区コドラートの春のモニタリング
- ・作業場所：道場丸エリア（ネザサ皆伐場所）
- ・持ち物：常備具（ノ・タ・カ）、**剪定バサミ**、お弁当、飲料水、その他必需品
【持参器具】スコップ、カケヤ、シート、救急箱、作業旗、チェーンソー、ロープ
刈り込みバサミ、

5) 4月28日(日) 9時半～14時半

・集合場所：池の下倉庫

- ・作業内容：氷取沢エリアの林床整理と草刈り。
- ・作業場所：氷取沢エリア（ランドマーク大島桜上部側）
- ・持ち物：常備具（ノ・タ・カ）、**剪定バサミ**、お弁当、飲料水、その他必需品
【持参器具】刈払機、オオガマ、救急箱、作業旗、チェーンソー、ロープ
刈り込みバサミ、

31年5・6月号の原稿に関し、上記活動報告は**山田氏**巻頭言は**高嶋氏** リレートークは**石渡氏**です。原稿の締め切りは4月25日(土)、**伊藤氏**迄宜しくお願いします。）

欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

【瀬上さとやまの会の会 活動日誌】

(1) 平成31年1月13日(日) 9時半～14時半

参加者： 浅見 石渡 伊藤 枝村 岡 小宅 小嶋 酒巻 佐谷 高 高島 武内
戸賀澤 長谷川 三島 山上 山田 渡邊 計18名

活動内容:ラジオ体操後、中尾根経由いっしんどう広場へ移動 新年安全祈願。 区域A(尾根道大丸エリア)にて新コトラードの設定、チルホール、チェンソー等使用しながら立木の間伐

11:50頃 池の下へ戻り昼食。 公田竹林へ移動。26日予定の『自然体験教室』準備。

14:20散会



(2)平成31年1月26日(土) 区役所との共催 『自然体験教室』

参加者：山上 渡邊 三島 枝村 浅見 押木 佐谷 酒巻 石渡 竹内 小嶋
高島 山田 山上玉恵 押木知子 岡 小宅 武内 伊藤 計19名 区職員4名

9:00 公田竹林集合 講義「自然環境を守っていくこと」竹の間伐作業実演 6班に班分けしてラジオ体操。A班より竹林に入り竹の切り方教えて一家族1本竹の伐採後区役所に移動参加者体験 トン汁班は本郷地区センターにて調理

11:00 区役所8号会議室に移動 竹箸づくり

12:00 昼食 トン汁食す

12:45 竹細工 花鉢 ぽっくり バンブーチャイムなど制作

14:30 片付け終了 散会



17:30～新年会 於『海福』大船

参加者 山上 渡邊 山田 三島 浅見 戸賀澤 佐谷 枝村 酒巻 高島 岡
武内 伊藤 計13名

【臨時活動】 新年会にて問題になった中尾根での散策路を塞ぐ倒木 処理を有志でする事にした臨時活動

1月27日(日)晴 中尾根、池の下広場奥

参加者 三島 酒巻 佐谷 高島 伊藤



平成31年2月10日(晴) 昨日の降雪若干影響

参加者 渡邊 三島 枝村 石渡 高嶋 山田 酒巻 山上 浅見 武内 小宅
伊藤 事務局中塚

計13名

ボラ塾生 7名、横浜レンジャーズ8名計15名受け入れ レンジャーズ到着迄打ち合わせ

① 瀬上さとやまもりの会総会日程4月6日(土)に決定

② 2/24(日)に実施予定の『三浦半島トレイルラン』

ゴールが港南台公園なので、作業日なので要注意

ラジオ体操後に道場丸の作業地へ移動、笹刈、鋤、鍬等

使いながら整地した。先の長い作業になりそう。

昼食後池の下へ下り、事務局中塚氏より今後の林野庁交付金、モニタリング関連の説明有り林野庁への対応を協議した。14:30迄



平成31年2月24日(日)晴 中尾根での苗木作り

作業内容変更:中尾根E-6コナラの新根が育ってきたので7~8本根から掘り起こし、根に土入れむしろ巻いて元に戻し。休憩後いっしんどう広場に移動左右傾斜の植樹した所の草刈り実施で作業終了。

昼食後次回の打ち合わせ :安全作業講習の件。

3月9日土曜なら丸山氏OKまだ日程は未定の為こじゅけい通信参照してください

○林野庁指定の安全講習履修の件、3月第2日曜の活動日になるべく。

○チェーンソーが当会で7台あり。それぞれ履修者に管理を割り当てたい。



◆ リレートーク

山田忠浩

残された自然の保全作業に係りながら、思い出すのは今から約50年前、ゼネコンに就職し初めて配属された現場が、まさにこの瀬上の森を含む、今の港南区（その当時は南区）から栄区（その当時は戸塚区）にかけて開発中の宅地造成地域であった。

京浜東北線は磯子止まりで、その先の新杉田、洋光台、港南台、本郷台駅は建設中であり、その当時この界限は、先を見越した不動産会社がこぞって、宅地造成の真最中であった。

横浜市の南部地域は緑に覆われた里山地であったが、宅地造成となると大型重機が入り、山を切り崩し、あっという間に里山地は宅地に生まれ変わり、そこから出た土砂は、新杉田から金沢八景沖までの東京湾の埋め立てに使用された、現在の金沢区の地崎埋め立て事業である、埋め立て地は工場地帯となり、住宅団地となり、八景島というパラダイスまで生み出したのである。

仕事とはいえ悲しいかな、自然破壊という認識もなく、列島改造のうたい文句に乗り、野山の伐採、切り崩し、海の埋め立ての片棒を担いだ張本人である（懺悔）。

その昔、地球の酸素はストロマトライトという藍藻類が大量に提供したという、（その時代まだ地球には植物はない）翻って今の地球はどうかというと、植物がその任を行っている、昼間太陽光により光合成を行い、二酸化炭素を吸収し酸素を供給している、（夜は酸素を吸収してはいるが）その大事な酸素供給源を破壊した張本人も、既に喜寿を過ぎ、まさに酸素使用量より、二酸化炭素排出量のほうが多くなっている、これは植物の為になっているというより、植物に生かされているのではなからうか、惚け老人の独り言である。

編集後記

今年度も区役所との共催による自然体験教室を無事終わりました。

参加された方々の感想を区政推進課より預かりましたので、こじゅけい通信 150号とともにごらんになってください。（小宅）